

若木っ子のみなさん、おはようございます。

あいさつは、心と心をつなぐ魔法の言葉です。令和2年度は、今まで以上に、みなさんが**あいさつ**を大切にして、**元気に笑顔であいさつ**をするようにしてほしいと思います。

それでは、新年度を迎えるにあたり、校長先生からお話をします。

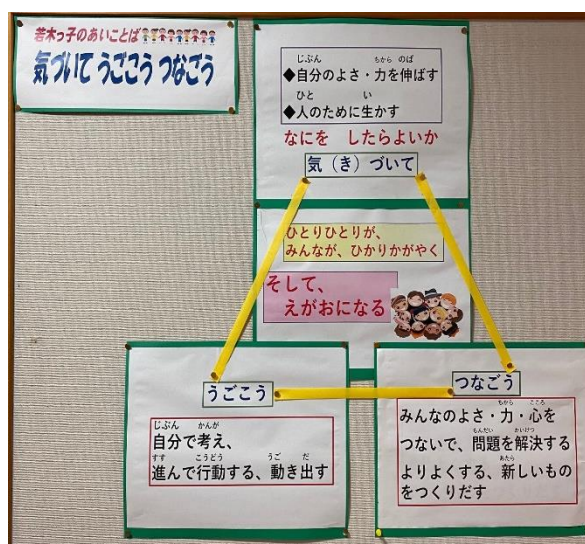
まず、今、新型コロナウイルスの感染拡大防止で、いろいろなことが、いつもと同じようにはいかない状況にあります。今、やれることを一生懸命にやっていきたいと思っています。

若木っ子、みんなの心をひとつにして 頑張っていきましょう。

さて、若木っ子の合い言葉は、と、きかれましたら、みなさんはすぐに答えられると思います。そうです。「気づいて うごこう」です。この合い言葉に、今年は、ある言葉を付け加えることにしました。それは、「つなごう」という言葉です。

若木っ子の新しい合い言葉は、「気づいて うごこう つなごう」です。

自分のよさ、力を 伸ばす・人のために生かすには、何をどうしたらいいのか、「気づき」考え、進んで行動する、「動き出す」、みんなのよさ・力・心を「つなげて」、いろいろな問題を解決したり、よりよいもの・新しいものをつくりだしたりする。そして、一人一人が、みんなが、よりよく伸びていく、輝いていくという願いが込められています。



若木っ子のみんなが、「**気づいて うごこう つなごう**」を合い言葉に、この一年、**笑顔いっぱい**で輝けることを心から願っています。